



会社概要

JSS

株式会社 ジェイ・エス・エス



受付
19.4.24
キャリアセンター

JA **R**



ごあいさつ

1988年の設立以来、弊社は、国内外における多種多様なリスクから企業を防御し、人々の暮らしと社会の安全に貢献しております。特に、空港での旅客と航空機の安全確保を目的として行う保安検査業務の実績は高い評価を得ており、英国のSKYTRAX社が実施する国際空港評価において、2012年成田空港、2015年には羽田空港での出発保安検査の評価が、それぞれ世界1位となりました。

昨今は、地球的規模での不法な人口流動が加速し、そのことが引き金となって、我が国を含む多くの先進国で治安の悪化傾向が続いています。また、情報量と伝播速度の拡大により、新しいタイプのリスクが発生し、企業や社会を取り巻く環境は年々危険度を増しています。弊社は、安全に関わる情報収集、危険防止スキルの向上を推進し、いかなる場合もみなさまの安全をお守りします。そして全スタッフの力を結集し、既存の業務をさらに拡大・高度化すべく、最大の努力を成す所存でございます。

代表取締役社長
齊藤正典

株式会社ジェイ・エス・エス 組織概要

- ① 危機管理コンサルティング事業
 - ・海外情報の提供と調査報告
 - ・危機管理コンサルティング・サービス
 - ・安全チェックおよび安全対策指導、安全教育
 - ・緊急事態発生時の支援とコンサルティング
- ② 航空保安事業
 - ・空港保安検査業務
 - ・施設警備業務(空港関連施設)
- ③ 交通管理事業
 - ・高速道路における交通管理業務
 - ・一般道路における駐車監視業務
- ④ 総合施設管理事業
 - ・各種施設設備の総合管理
 - ・施設警備業務
 - ・ATM運用管理業務



危機管理コンサルティング事業

危機管理情報提供業務

危機管理のノウハウとセキュリティーを提供しています。

① JSSマンスリーレポート

世界各地の最新のテロ・ゲリラ情勢、治安情勢等を毎月提供。

② 各国の危険度と状況

世界各国の国別危険度を判定してランク付けし、出張時の留意事項を提供。

③ JSSウィークリー・アジアレポート

アジア各国の最新治安情報を毎週提供。

④ JSS海外安全速報

海外で戦争、暴動、大規模災害、テロ・ゲリラ事件、凶悪犯罪、感染症の流行等、邦人企業と社員の安全に関わる緊急事態が発生した時、あるいは発生リスクが高まった時に、事態の概要、情勢の見通し、実践的な対策等を速報。

⑤ JSS特別レポート

企業の安全対策に資する情報を詳細にレポート。



危機管理コンサルティング業務

企業の危機管理に関するコンサルティング・サービスを行います。

① 危機管理担当部署の業務支援

- 企業の危機管理体制の構築に関わる企画・立案上のアドバイス。
- 危機管理マニュアルの作成指導および支援。
- 企業を守るためのリスクの予防策とリスクへの対応支援。
- 具体的事件、事故に関する即応型コンサルティング。

② 施設・住居の安全チェックと安全対策指導

国内外の事業所、社宅、駐在員宅、出張者用ホテル等の安全チェックを行い、安全対策を指導し改善策を提示。

③ 安全教育

- 海外赴任者とその家族、海外出張者に対する安全教育。危険国・地域への出張者に対する安全対策指導。
- 幹部社員、総務部門・人事部門等安全対策担当者に対する危機管理セミナー実施。

④ 誘拐事件等の緊急事態発生時の支援・サービス

国内外における誘拐・恐喝・脅迫等、緊急事態発生時には、被害者の早期救出と事件解決のためのコンサルティングや支援サービスを提供。法人・団体が対象。



航空保安事業

保安検査業務

ハイジャックや航空機爆破等の不法な行為を未然に防止するため、旅客および機内持ち込み手荷物と受託手荷物等を検査します。

① ハイジャック等防止保安検査

爆発物や凶器、客室内への持ち込みが禁止されているものの有無について、旅客が携行する身の回り品や機内持ち込み手荷物を検査します。

② 受託手荷物検査

爆発物や輸送することを禁じられている物品(輸送禁止品)が航空機の貨物室に搭載されないよう、爆発物自動検査装置または、X線透視手荷物検査装置を使用して検査します。

③ 空港職員に対する保安検査

空港職員の専用出入口にて、パイロット・客室乗務員・航空機の周辺で作業する職員等に対し、輸送禁止品、または機内持ち込み制限品を所持しているかについて検査します。



施設警備業務(空港関連施設)

警備対象施設に対し不審者(物・車両)の侵入を未然に防止するため、巡回・出入管理・各種防犯、防災機器等を監視します。

- ① 施設内に不審者が侵入しないよう入館証を確認し、施設内を巡回し、不審者(車)、不審物を警戒します。
- ② 警備センター内の各種機器監視および各施設事務所内夜間点検を行います。
- ③ 一般来訪者、納品業者等に対する受付での対応と監視を行います。



交通管理事業

交通管理業務

平成11年10月1日から始めた事業です。高速道路や一般有料道路の交通に起因する様々な事案を処理しています。高速道路を利用する方々が快適にドライブできるように、道路の安全と円滑な交通の確保を目的として昼夜を分かたず巡回しています。現在、第三京浜道路、横浜新道、横浜横須賀道路の三つの路線の交通管理業務を行っています。

駐車監視業務

この業務は、道路交通法の改正により平成18年6月1日から始めました。この業務の正しい名称は、「放置車輛確認事務」といいます。現在、東京都の委託を受けて警視庁管内において業務を実施しています。



総合施設管理事業

人々が安全・安心に過ごすことができる環境づくりを目的とし、警備体制を整え、施設管理にあたります。

総合管理業務

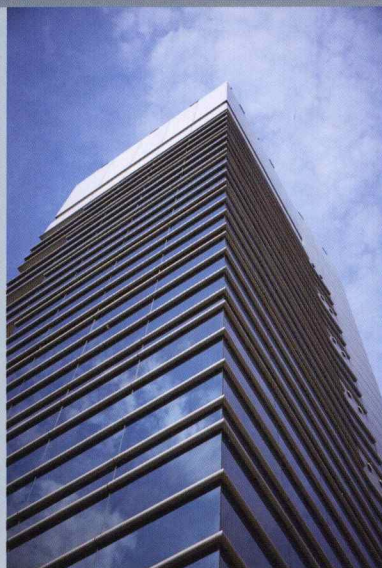
施設における様々な管理要件に対応し、先進的且つ包括的な管理体制を構築し、総合的な施設管理を行います。

施設警備業務

首都圏における各種施設警備のみならず、イベント警備をはじめ、行事運営上必要とされる各種警備にあたります。適切な配置計画を行い、質の高い警備を提供することで、地域社会の安全に貢献します。

ATM運用管理業務

施設に設置されたATMを万全な警備安全対策のもとに運用・管理することで、地域社会における利便性の向上に寄与します。



株式会社 ジェイ・エス・エス

所在地 160-0017 東京都新宿区左門町6番地4

TEL:03-5919-0760 (代表)

設立 1988年2月

資本金 1億円

代表者 代表取締役会長 亀井静香

代表取締役社長 齊藤正典

事業内容 「総合安全サービス」の提供

売上高 86億円(2017年度)

社員数 1,741名(2018年4月現在)

組織

▶ 航空保安事業本部

TEL:03-5919-0736 FAX:03-5919-0734

▶ 危機管理コンサルティング事業本部

TEL:03-5919-2755 FAX:03-5919-2074

▶ 交通管理事業本部

TEL:03-5919-0821 FAX:03-5919-0822

▶ 総合施設管理事業本部

TEL:03-5919-0759 FAX:03-5919-0822

▶ 経理本部

TEL:03-5919-3255 FAX:03-5919-0659

▶ 総務部

TEL:03-5919-0765 FAX:03-5919-0822

URL <https://www.jss-ltd.co.jp>

